

こたえ

小数になる分数・ならない分数

はってん
発展 ①

- ① 分数を小数で表しましょう。わり切れないものは、1/1000の位まで書いて「…」をつけましょう。

$\frac{1}{2} =$	0.5	$\frac{1}{3} =$	0.333...	$\frac{1}{4} =$	0.25
$\frac{1}{5} =$	0.2	$\frac{1}{6} =$	0.166...	$\frac{1}{7} =$	0.142...
$\frac{1}{8} =$	0.125	$\frac{1}{9} =$	0.111...	$\frac{1}{10} =$	0.1
$\frac{1}{11} =$	0.090...	$\frac{1}{12} =$	0.083...	$\frac{1}{20} =$	0.05

- ② ①で、わり切れた分数の分母を、全部書きましょう。

2、4、5、8、10、20

- ③ つぎの分数のうち、小数で正確に表せるものに○をつけましょう。

$$\left(\frac{3}{16}\right) \quad \frac{5}{9} \quad \left(\frac{7}{25}\right) \quad \frac{2}{15} \quad \left(\frac{9}{40}\right) \quad \frac{4}{7} \quad \left(\frac{11}{50}\right) \quad \frac{5}{12}$$

- ④ $\frac{1}{9} = 0.111\dots$ 、 $\frac{2}{9} = 0.222\dots$ です。 $\frac{5}{9}$ と $\frac{8}{9}$ を小数で表すと、どうなりますか。

こたえ 0.555…、0.888…

おうちの方へ

- 分母が2と5だけのかけ算でできている分数（2、4、5、8、10、16、20、25、40、50…）は、小数で正確に表せます。
- 分母に3や7などがふくまれると（約分できない場合）、わり切れずに同じ数字がくり返します。